

低山をさがして

岩崎 雅子

週1で、行先をさがして山に行こう！
これが、結構頭をなやませているのです。
さて、次はどこいこ！？
脚にあった低山はどこ？

行先を求めて早朝に目が覚めてしまうのです。
行先が決まれば、下山の後の予定。反省会と称する、飲み会の“肴”何にしようか、とまた頭を悩ませるのです。この楽しみは無くしてはならない一日のしめくりと次回の活力の源だと思っています。

以前は外食で、高くつくなあと。
安く上げようと、我が家を開放！ 安くて美味しく。2、3品は考え、後は寄り道スーパーで。これもボランティアのひとつと楽しんでいます。山行き仲間もいい年齢ぞろいで、相方が体を悪くしたとか、本人の膝がそろそろ限界に、など、先が見え隠れしてきました。

ここいい景色！ 楽々コースは老後行く所と記憶に残しますが、記録に残さないと、どこだったっけ？ なんだかんだと今のところ行く気マンマンで楽しんでいます。

半ページでは足りないよ～ とメールが入り、えー？ これが精一杯の私ですと、言いたいです。

仕方なく、今日の出来事を。

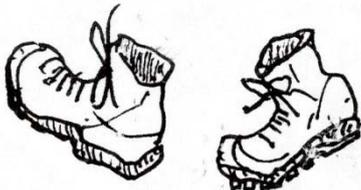
6月4日の夜行バスで、只見湖から入る尾瀬と三条の滝を計画。5日、6日が行動日で、気持ちはあちらに向かっていたのですが、天気予報を調べたら予報屋さんの多いこと！
雨70%、60%、小雨、豪雨、曇り等々。
いろいろ。

ウインドサーフィンをしている兄なら確率の高いwindyで調べてくれるかもと。メールをくれるが予報は日々かわる。

積雪が今年は多く残っていると言うし。尾瀬ヶ原だけならいいのですが、妹と2人、三条の滝が目的なので。ビジターセンターに問い合せて、今回は見送る事にしました。積雪が多く、雪解けシーズンで最も危険な時期と脅されました。

山小屋にキャンセルの電話を入れたら、前日に相談した人で「それがいいですよ。気持ちよく歩いていただける日にお越し下さい」とさ！
やさしい言葉に救われました。

中止して、また気候のいい時に行こう！！



岩崎 雅子